



第 84 号
 発行所
 岡山県子ども会連合会
 広報部
 700-0807 岡山市北区南方 2-13-1
 岡山県福祉・ボランティア・NPO 会館
<http://www.kodomokai.or.jp/okayama/>
 TEL (086) 226 - 1261
 FAX (086) 226 - 1303
 発行令和 4 年 11 月



令和 4 年度 KYT 登山の様子
 2022.10.1

新型コロナウイルス感染禍の子ども会活動

岡山県子ども会連合会

会長 浅原耕一

本年度より赤澤前会長の後任として岡山県子ども会連合会の会長の大役をお受けしました。

コロナ感染流行から2年半子ども会活動は自粛させて頂きました。その間、子ども会会員の減少にもなりまし

た。
今尚、感染は続いています。明るい兆しも見えてきています。

本年度は県子連事業も徐々に開催していきたくと思っています。県子連最大事業のミステリー列車は開催していきたくと思いい準備委員会を立ち上げて計画を練ってきましたが、日本交通との手配の準備等で今年度も残念ながら中止と決めました。

色々と課題もありますが事務局、副会長共々頑張らせて頂きます。子ども達には無限の力があります。子ども会へ加入して頂いている会員皆様と共に楽しい子ども会にしていきたいと思ひます。皆様もどしどし意見を出してください。出来ること、出来ないこ



ともあるかもしれません。会員皆様のご意見をもとめていければいいですね。そして赤澤前会長には12年間県子連を引っ張って頂きありがとうございました。お疲れ様でした。今後も顧問・特任として後々ご鞭撻などよろしくお願ひします。私は新会長として自問自答しながら、役員と一緒に頑張つていきますのでご支援よろしくおねがいします。

令和4年度

市町子連事務担当者会議

令和4年度4月15日きらめきプラザにおいて、担当者会議がありました。

1. 子ども会安全共済会について
- ・ 「全国子ども会安全共済会」の制度と現状

- ・ 令和3年度共済会利用状況
- ・ 県子連における現状の問題点等
- ・ 県子連令和3年度事業報告
- ・ 県子連令和4年度事業計画
- 2. その他
 - ・ 表彰申請
 - ・ ミステリー列車について
 - ・ 子ども大会参加のお願い

第51回岡山県子ども大会（表彰式）

令和4年度定期総会 開催

令和4年6月19日きらめき

プラザに於いて、

岡山県青少年育成県民会議副会長

北川 歳昭 様



岡山県教育庁生涯学習課課長

滝澤 幸隆 様

岡山県議会議員

蓮岡 靖之 様

の御来賓をお迎えして、第51回（令和4年度）子ども大会（表彰式）・定期総会が開催されました。赤澤会長の挨拶の後、長年の活動を讃えて団体・個人のみなさんに表彰状が授与されました。



- 原田人司 (倉敷市)
- 前田秀樹 (倉敷市)
- 小野孝美 (倉敷市)
- 三宅由子 (倉敷市)
- 三宅桜空(丁) (倉敷市)



(3)

岡山県子ども会連合会会長
 (公社)岡山県青少年育成県民会議会長
 子ども会 表彰
 コスモス子ども会 (倉敷市)
 浜県営子ども会 (倉敷市)
 江長子ども会 (倉敷市)

岡山県子ども会連合会会長感謝状
 子ども会育成指導者・ジュニアリーダー



日時	行事名	開催地
4月12日(火)	中四国(全国)事務担当者会議	岡山・きらめきプラザ
4月15日(金)	県子連事務担当者会	岡山・きらめきプラザ
5月27日(金)	県子連理事会Ⅰ	岡山・きらめきプラザ
6月10日(金)	全子連総会	東京
6月18日(土)	中四国地区第1回理事会	岡山・きらめきプラザ
6月19日(日)	岡山県子連定期総会・51回子ども大会	岡山・きらめきプラザ
7月16・17日(土・日)	県ジュニアリーダー研修会Ⅰ	倉敷市
8月5・7日(金・土)	中・四ジュニアリーダー研修会(延期)	岡山県
9月4・5日(土・日)	桃太郎ミステリー列車 2022 中止	島根県
10月1日(土)	KYT登山	朝鍋鷲ヶ山
10月(未定)	岡山県子ども大会	美作市
10月29・30日(土・日)	第55回全子連中央会議	長野県長野市
11月12・13日(土・日)	第52回中・四育成研究大会	松山市
12月3・4日(土・日)	第49回中・四ジュニアリーダー研修会	岡山県
12月18日(日)	県ジュニアリーダー研修会Ⅱ	岡山・きらめきプラザ
12月9日(金)	県子連理事会Ⅱ	岡山・きらめきプラザ
1月22日(日)	安全啓発(初級講習会)	岡山・きらめきプラザ
	中四地区推進研究会	

その後、定期総会が開催され、令和3年度の事業報告・決算報告が行われ、令和4年度の事業計画・予算および活動方針が発表されました。



IL 育成部

令和4年度専門部員

部長 岡田進
部長 影山忠孝

部員 三宅由子
樋口陽子
安原茂樹
山口省吾
浅原義大
荒尾さよ子
S代表 片田直和

安全・研修部

部長 西田洋文
副部长 吉田清二
部員 梶原仁
小野孝美
西井聡子
藤野茂
神崎仁
山下恵美
長谷茂

広報部員は最終ページにて

県ジュニアリーダー研修会Ⅰ 開催

7月16・17日、倉敷市自然の家にて、県ジュニアリーダー研修会Ⅰを香川県ジュニアリーダーと交流をして、合同でキャンプファイアの準備をし、薪の積み方や火の付け方について学びました。



翌日、SDGsについて座学をしました。



最後に、12月3・4日の第49回中四ジュニアリーダー研修会の再開を誓って解散しました。

第50回岡山県子ども大会

コロナ禍で延びていた第50回岡山県子ども大会が令和3年12月19日、高梁市備中松山城にて開催されました。



子どもたちの心身の健康を育み、交流を深めることを目的に、第50回岡山県子ども大会(岡山県子ども会連合会主催)が開催されました。当日は高梁市子ども会連合会の会員とその保護者など44人が参加し、備中松山城の見学や絵手紙の作成、ニュースポーツなどを体験。子どもたちは他の参加者と交流するうちに次第に打ち解け、明るい笑顔を見せていました。

(西田洋文)



令和4年は美作市で開催だわニャン。

2022年KYT登山

秋晴れに恵まれた10月1日、予定していた朝鍋鷲ヶ山(1074m)の登山だったが昨年の台風16号の雨で登山道が崩れているとのことで急遽三平山(ミヒラヤマ1010m)と変更しました。
朝8時半、蒜山インターを下りて道の駐車場で、



前赤澤会長からルートの変更および諸注意を受けて、



車で登山口に行くとするで、



数台の登山者の車が来ていた。天候もよかつたのできつと今まで、コロナで何も出来なかつたので外出したのかな? なんとか



空き地のスペースに車を止めて、



9時2分、いざ出発。

舗装された林道を少し歩いていよいよ登山口に、



よく整備された登山道をつづら折りに登る。途中休憩して、



赤澤氏の「この先道は整備されているが、杉林がなくなつて、太陽をまともに当たるから暑さに注意しよう。」



ゆつくりと一歩一歩登ること30分、

(7)

下界の眺めに疲れも忘れ、



遠くに伯耆大山がみえる。
途中、明治 31 年陸軍の軍馬育成場の
土塁の遺跡が見られました。



あと少しと思いつながら、全く日陰が
ない道を「まだか、まだか。」と、



登っていく。

雪のような白い岩肌の大山を見な
がら、登っていく。



今日に限って、真夏日のような暑さ
の中、少しの陰で休憩を取り、



へとへとになりながら、道ばたの小
さな一輪の花に元気をもらって、



脚を進める。10時3分、頂上に到着。



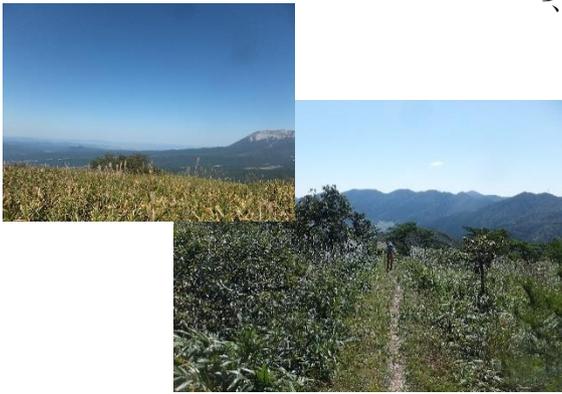
ここからの雄大な羨望に息をのむ。



山頂には麓の白髪部落の人達によつて祀られている豊年様の石祠がたつていた。明治5年豊受大神を祀つておいたことだが、この石を誰が持つて登ってきたのかと・・・。



秋を感じる山頂の景色を惜しみながら、



夏の厳しい暑さの中、下山に向かう。



右足鳥取県、左足岡山県、県境の尾根の道をひたすら日陰の無い下り坂を一步一步踏み出すのも危ない道を下る。



陰に入ると道もぬかるんでいて、会員のひとりが滑って転んでストックを折った。



滑りやすい危険な道を下っていくと、私も滑ってしまった。KYTの勉強になった。背負ったリュックの中には、弁当があり折角持ってきた弁当を少々早いのが11時6分に三平山朝鍋驚ヶ山林道の三差路のところで昼食にする。



ここが、穴ヶ峠。リュックの中が軽くなり耐力も少しは元になりさあ！
出発。 スギ林の中を下山。



林の中は気持ちがよく足が進む。
11時 43分、



林道に出る。

歩くこと少々、登り始めた登山口に
戻り、あと車まで少しと林道を歩く。



もうへとへとだ。 12時9分、駐車場
に着く。



えっ！ 昼過ぎ、これでは重い弁当
の入ったリュックは下に置いてて
も・・・。 出発前の道の駅の前に蒜山

そば屋もあつたしなあ、と思いながら
帰路につく。



帰り道、下から見た三平山を顧みて
今回の登山を終えた。やはり、下山を
してみると我ながら満足です。

往復歩数 11698 歩、 完走。

10月1日と言うこともあって小中
学校の行事と重なり子どもの参加が
なかったことが残念ですが、是非来年
度は参加してください。

全国子ども大会育成中央会議
・ 研究大会

令和 4 年 10 月 29 日(土) ～ 31 日(日)
長野県長野市芸術館にて第55回子ど
も会育成中央会議・研究大会が開催さ
れました。



この度、岡山県子ども会連合会に永
年ご尽力頂いたから赤澤正基前会長
に全国子ども会会長美田耕一郎より
感謝状が送られました。



また、津山市子ども会連合会の安藤彰英氏に永年にわたり子ども会の指導者育成者として明日に生きる日本の子ども達の健全育成に尽くされた功績をたたえ表彰状および記念品が贈られました。と同時に、佐代子夫人に全国子ども会会長より感謝状が贈られました。



日程は左記の通りでした。

一日目 開会式・表彰式・記念講演

(長野市芸術館)

二日目 分散会(長野市生涯学習センターTOIGOO)・閉会式(長野市芸術館)

三日目 視察・分散会まとめ

岡山県からの参加のみなさん、ご苦労様でした。



「子どもの体験活動による
成長・子育てを支援・推進
する議員連盟」 設立総会

令和 4 年 10 月 18 日、自民党党本部に於いて議題に沿った設立総会が行われました。文部科学省の出席者政策局長藤江陽子氏をはじめ9名の主席者の下、衆議院議員今枝宗一郎氏の司会により発起人代表の衆議院議員遠藤利明氏の挨拶に始まり我々が懸念している子ども会活動の衰退に国会議員の皆様方が国を挙げて動き出して頂いたようです。ここに設立趣意書を記

載します。

設立趣意書

「全国子ども会連合会」は、昭和 39 年に発足し 1980 年代には 800 万人を超え、半生記以上にわたり、子どもの体験活動を通じて地域に貢献してきました。生まれて初めて属する自治組織である子ども会は、社会の一員としての入り口であり、ゼロ歳から 100 歳までが属している日本最大の異年齢自治組織でもあります。

これまで、市町村の教育委員会等に属する社会教育主事の存在により、会勢は維持されてきました。しかし近年の大規模市町村合併や、行政改革に伴う社会教育主事の減員もあり、令和 2 年度末には会員数が 275 万人まで減少しました。子ども会の存続は危機的狀態にあり、このままでは子どもにとって大切な体験活動の機会が消滅します。

この状況を打破し、子どもの体験活動の場であり、かつ異年齢集団による地域活動である子ども会を活性化させ、日本中の子どもたちの真の成長としあわせを追求する事を通じて、子ども会の成長と子育て支援の環境整備を、

支援・推進していきます。

令和 4 年 10 月吉日

発起人代表 遠藤利明

発起人(あいうえお順)

- 逢沢一郎 赤澤亮正 稲田朋美 猪口邦子 今枝宗一郎 上野通子 大野敬太郎 小野寺五典 小淵優子 加藤勝信 上川陽子 柴山昌彦 末松信介 田村憲久 中曾根弘文 中山展宏 丹羽秀樹 荻生田光一 橋本岳 嶋山二郎 林芳正 星野剛士 三原じゅん子 宮路拓馬 山口俊一 山本順三 和田義明

あとがき

長期のコロナ禍の中、行事の開催、活動も自粛が余儀なくされ、ままならぬ日々が続いていることと思います。各子ども会が感染予防対策をしなごらの活動と活躍を祈念いたします。

- 広報部
- 部長 石黒誠
- 副部長 中谷昌明
- 部員 米戸巴
- 〃 広畑基
- 〃 齋藤靖知
- 〃 河本一二
- 〃 安藤彰英
- 〃 河原素
- 〃 岩本浩美